

ビジネス・フィンランド、「フィンランドの革新的な木造建築」についての ウェビナーを11/11(水)に開催

～木造先進国フィンランドにおける革新的な木材建築ソリューションを
フィンランドを代表する6社より紹介、日本での最新事例についても発表～



ビジネス・フィンランド（フィンランド大使館商務部）は、日本とフィンランド両国の政府、企業、研究機関等のみなさまに向けての情報をお届けし、両国の政策、研究成果、企業について知見を広げていただき、新しい協業先を見つけていただく機会を提供するために、JETRO、三井住友銀行の後援およびVTT（フィンランドVTT技術研究センター）の協力を得て、2020年11月9日（月）～11月13日（金）の期間中4回にわたりウェビナーを開催いたします。サステナブルなライフスタイルを世界的規模で求められる世の中において、フィンランドの環境問題への対策やサステナビリティに対する考え方、および各業界における先進事例を発信します。テーマは、11月11日（水）は革新的な木造建築、11月12日（木）はサステナブルなテキスタイル、11月13日（金）はバイオ・ベース・ソリューションについてのウェビナーを開催予定です。言語は英語で行われますが、日本語同時通訳もごさいます。

11月11日(水)に開催する第2回目のウェビナーは「フィンランドの革新的な木造建築」をテーマに、フィンランドの木造建築業界及びフィンランド大使館内に新しくLVL（単板積層材）で建築されたメツァ・パビリオンについてご紹介します。ウェビナーの後半で、フィンランドの木造建築業界を代表する企業がプレゼンをします。

「フィンランドの革新的な木造建築」ウェビナー 概要

会期：2020年11月11日（水）15:00 - 17:00

会場：ライブ配信のため、視聴用URLを当日までに配布いたしますので、時間になりましたらご視聴ください。

主催：ビジネス・フィンランド

後援：JETRO、三井住友銀行

協力：VTT

言語：英語(日本語同時通訳あり)

登録料：無料（事前登録制）

登録はこちらから：

https://www.lyyti.fi/reg/Virtual_Finnish_bio_and_circular_economy_visit_to_Japan_webinar_series_5883/en

※プログラムは予告無く変更する場合がございます。最新のプログラムは、[こちら](#)をご覧ください。

※ご登録いただきました個人情報はビジネス・フィンランド、三井住友銀行の個人情報保護方針に従って適切に保護され、ビジネス・フィンランド、三井住友銀行が共有したうえで、本セミナーの実施および次回以降のセミナーのご案内、外国業務関連サービス等の情報提供の為に利用させていただきます。また、貴社より貴社社員のお申込み状況の照会がある場合には、情報提供させていただく場合がございます。

BUSINESS FINLAND

スケジュール

時間	内容／登壇者
15:00 - 15:05	モデレーターによる開会式
15:05 - 15:15	『フィンランドの木材建築の展望－ログハウスから新建築素材へ』 アールト大学 建築学科 教授 ペッカ・ヘイッキネン
15:15 - 15:35	メツァ・パビリオンの建築『革新的ソリューションと日本での初めての建築事例』 メツァ・ウッド 建設 事業開発ディレクター ユッシ・ビョルマン 建築家 上田篤
15:35 - 16:15	フィンランド企業による革新的なソリューションのご紹介 Kuusamo Hirsitalot Oy Lumir Oy Metsä Wood Niimaar Oy Nordtreat Finland Oy Stora Enso Wood Products Oy Ltd
16:15 - 16:25	参加者によるコメントおよび Q&A
16:25 - 16:35	『フィンランドでバイオ・ビジネスを始めるには』 Business Finland シニア・アドバイザー ヘルヴィ・ヴァイサネン
16:35 - 16:45	閉会の言葉および今後のイベント案内 Business Finland バイオ&サーキュラープログラム責任者 マリカ・オランタ
16:45 - 16:55	モデレーターによる閉会の言葉

■ サステナビリティをテーマとしたフィンランドの木造建築



フィンランドは木造先進国として知られており、そのサステナブルな建築は世界からも注目されています。今回のウェビナーでも紹介される「メツァ・パビリオン」は、2020年10月6日に東京都のフィンランド大使館敷地内に新しく建設された施設です。フィンランドのデザイン、建築、テクノロジーを融合させた初の試みで、利用期間が終了すると、解体してフィンランドへ持ち帰り、その後も10回程他の用途に利用できるというサステナブルな木造建築です。15ヵ月のオープン期間中には、本ウェビナーを含め多くの企業イベントや文化的なイベントを開催する予定です。

■ デジタル化による効率的な森林管理

フィンランドでは、森林資源をデータベース化し、ICT(情報通信技術)を活用した生産体制を確立することで、持続可能な森林管理を実現しています。商業用のフィンランドの森林は約90%が国際的な森林認証制度の一つであるPEFC認証を取得しており(世界全体では約10%)、計画伐採で伐採量をコントロールするだけでなく、バイオテクノロジーの新技术開発により、森林資源に新たな価値を生み出す研究が進められています。森林資源量を航空レーザ計測やGIS(地理情報システム)によって管理することで、3Dモデルによる森林全体の可視化を実現し

BUSINESS FINLAND

ています。データをもとに、資源量や伐採量を算出して、生産・伐採計画を策定し、森林の成長量が伐採量を上回るようにすることで、自然環境を保全しています。

登壇企業のご紹介



Kuusamo Hirsitalot Oy

北極圏近くのフィンランド北部の厳冬でテストされたエネルギー効率の高い安全なログハウスを提供。カスタマイズ可能な 50 以上のログハウスパッケージを有し、個別に独自のデザインも提供。<https://www.kuusamohirsitalot.fi/>

Lumir Oy

フィンランドのバイオファイバーをベースに音を遮音する新技術を開発。スプレー式音響コーティングは音を吸収するので、アコースティックウールの羽目板の下敷きを必要としないため、新築と修復の両方に適する。www.lumir.fi/en/

Metsä Wood

木材のバリューチェーン全体を網羅するメツァグループの一部。建設、工業、流通の顧客向けに設計された木材製品を提供。メツァ・ウッドの主要製品は、環境に配慮した軽量で革新的な建材、KertoLVL (積層ベニヤ材)やバーチおよびトウヒ合板。KertoLVL は木の全部分を効率的に使用し、ほぼ端材が出ない仕組みで、おがくず、樹皮、チップなどの副産物もパルプやバイオエネルギーの生産に利用。www.metsawood.com/

Niimaar Oy

女性 2 世代で企業経営し、機能性と耐久性に優れたリサイクル製品を提供。原料の採取から廃棄・リサイクルまで、製品や企業活動が環境に与える負荷を定量的に示す環境フットプリント分析によるゼロウェイストコンサルティングを実施。www.niimaar.com

Nordtreat Finand Oy

木材の産業用防火を可能にする高性能で環境にやさしい低 VOC (揮発性有機化合物) 難燃剤の開発および製造をする企業。経験豊富なクリーンテック専門家による特許取得済の難燃剤によって、持続可能な木材建設を世界中で推進中。

www.nordtreat.com

Stora Enso Wood Products Oy Ltd

再生可能な木材とバイオマスに基づくソリューションの開発および製造を行う。化石燃料・再生不可能な材料で作られた製品に対して木材及び低炭素代替品を提供。林業においても、持続可能な森林管理に努め、原材料の効率的な使用を模索。

www.storaenso.com



NIIMAAR



storaenso